



新型コロナ禍の首都圏商業施設、集客力首位は西武池袋本店 伊勢丹 新宿店は 2 位 「商圈センサス」 最新調査結果

2020 年 12 月 3 日
株式会社日経リサーチ

株式会社日経リサーチ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福本 敏彦）は 3 日、商業施設の利用実態調査「商圈センサス」の首都圏版最新調査データの提供を開始しました。

最新調査は 2020 年 9 月に実施し、「西武池袋本店」が首都圏利用商業施設の集客力ランキングで首位となりました。年 2 回春と秋に実施する本調査で、2013 年春調査以降、今年春調査まで 15 期連続で首位だった「伊勢丹 新宿店」は今回 2 位となり、順位が入れ替わりしました。

■首都圏利用商業施設（集客力）ランキング 2020 年秋

（カッコ内は 2019 年秋調査の順位）

順位	エリア名	店舗・施設名
1 (3)	池袋	西武池袋本店
2 (1)	新宿	伊勢丹 新宿店
3 (2)	渋谷	渋谷ヒカリエ
4 (4)	新宿	小田急百貨店 新宿店
5 (12)	秋葉原	ヨドバシ Akiba ビル（マルチメディア Akiba）
6 (11)	1 都 3 県外	御殿場プレミアムアウトレット
7 (5)	銀座・有楽町・日比谷	銀座三越
8 (7)	新宿	ルミネ新宿
9 (17)	吉祥寺	アトレ吉祥寺
10 (15)	川崎・鶴見	ラゾーナ川崎プラザ

今年 4 月から 5 月にかけて、緊急事態宣言により各社は休業を余儀なくされましたが、「西武池袋本店」をはじめとするそごう・西武各店は主要な百貨店・商業施設の中で比較的早い時期に営業範囲の拡大を実施し、ニュースなどでも取り上げられました。「西武池袋本店」は前年に比べ、練馬区など近隣からの来店が増えたほか、食品・惣菜をターゲットに利用する人が増えました。

このほかトップ 10 には、テレワーク・巣ごもり需要拡大の影響で、家電量販店の「ヨドバシ Akiba ビル（マルチメディア Akiba）」が 5 位、車で日帰り可能な「御殿場プレミアムアウトレット」も 6 位に前年から急上昇。また、居住エリアに近い「アトレ吉祥寺」、「ラゾーナ川崎」がライクインするなど、居住者の来訪施設の選択に変化がみられました。



新型コロナウイルス禍の収束が見通せない中、買い物行動がどう変化していくのか、2021年3月の次回調査でも注目されます。

■商圏センサス首都圏版

1都3県に居住する約14,000人を対象とした、商業施設の利用状況や属性に関する調査結果のデータベースです。調査は春と秋の年2回実施しており、直近の2020年秋の調査では、1都3県にある約700の商業施設（一部対象地域外の大型アウトレットを含む）を対象としました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nikkei-r.co.jp/service/lifestyle/census/>

■会社概要

会社名：株式会社 日経リサーチ

住所：東京都千代田区内神田2丁目2番1号 鎌倉河岸ビル

代表者：代表取締役社長 福本敏彦

事業内容：顧客満足度（CS）調査や、ブランド調査、デジタルマーケティングなど各種市場調査を国内外で幅広く展開しています。また、定期的にも実施する世論調査や企業調査の結果は日本経済新聞などの媒体に多く掲載されています。

URL：<https://www.nikkei-r.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社日経リサーチ

営業本部営業企画部 担当：中谷、菅野

TEL: 0120-980-181（平日 9:00～12:30、13:30～17:30）

FAX: 03-5296-5110

弊社 HP お問い合わせフォーム：

https://www.nikkei-r.co.jp/contact_census/